



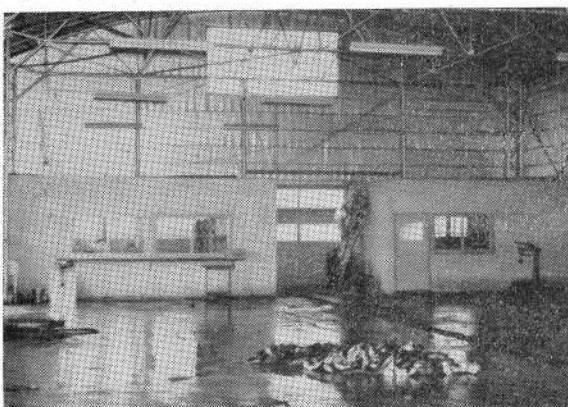
No. 2

発行 茅部郡鹿部村
村長 棟方健太郎
編集企画室
40. 12. 5.
印刷所 三栄印刷所

◆漁業協同組合
荷さばき場落成!

鹿部漁協では多年の念願であった鮮魚荷さばき所を漁港埋立地に新築し、竣工落成式を去る十一月二十一日新装なった荷さばき場において、盛大に挙行した。

沿岸漁業構造改善促進対策事業とし同荷さばき施設は、昭和四十年度



て施行されたもので、総事業費、一〇二・四四・七三〇円のうち、国、道補助金、四、九六〇、〇〇〇円、村補助金、四九六、〇〇〇の交付を受けた予定になっている。

規模、荷さばき室、三七六・三八一ホウメートル、記帳室、二二・四四一ホウメートル、作業員詰所、一八・九八一ホウメートル、仮置場、四・二三貯水室、二四・九一機械室、四・二三便所、九・八七合計、四六〇・八四一ホウメートルの鉄骨造りの平屋建築である。

漁協では、この施設の完成により鮮度の保持などによる漁価の向上と年間、二〇〇万円以上の搬入に要した漁家の経費が解消されると共に、生産意欲の向上を期している。

- おもな記事
- ◎漁業協同組合荷さばき場落成… 1
 - ◎国勢調査結果まとまる… 2
 - ◎村議会開催さる… 2
 - ◎新入学児をおもちの皆さんへ… 2
 - ◎人権週間… 2
 - ◎納稅貯蓄組合に加入しましよう… 3
 - ◎納稅貯蓄組合役員名簿… 3
 - ◎郵便局より皆様へ… 4
 - ◎青少年問題あれこれ… 4

- ◎「私の生活観」原稿募集要領… 5
- ◎家庭教育学級終了… 5
- ◎本別漁港設置促進期成会発会する… 5
- ◎失業保険金を受給される皆さんへ… 5
- ◎「年末の交通事故防止運動」… 6
- ◎冬に向つての火災予防運動… 6
- ◎冷水川線林道開設なる… 7
- ◎季節の食物… 7
- ◎鹿部港に灯台完成… 8

村人口と世帯

(10. 1. 現在)

男	2,339人
女	2,330人
計	4,669人
世帯数	902



前回にくらべ

人口減少
世帯数はややふえる

40年国勢調査結果概数 10. 1. 現在 (△印は減)

	前回(昭和35年度本)	年度調査	35年比増減	増減%
世帯	893	902	9	
人 口	男 2,506	2,339	一	
	女 2,406	2,330	一	
計	4,912	4,669	△ 243	△ 4.9

国勢調査結果

まとまる

十月一日現在で全国いっせいに行なわれた国勢調査の結果がこのほどまとまりました。今年は前回(昭和三十五年度)に比べ、人口では二百四十三人の減、世帯数では九世帯の増となっております。

人口減の主な原因是、北電従業員の引き揚げ、又中学を終わるとそのほとんどが東京などの大都市へ就職してしまうことなどのためと考えられます。

四千六百六十九人

第五回 村議会開催される

第五回村議会は、十一月二十四日開催され、一般会計補正予算二百七十一万六千円が追加され総額は一億一千八百二十四万二千円となりました。

その主なものは、火葬場の新築で二百二十三万円で雪どけを待つて着工することになつております。

又収入役に現収入役大堀良一氏が再選されました。



収入役 大堀 良一 氏

生糸の鹿部産、大正十五年三月函館通信講習所を卒業鹿部郵便局に勤務局長代理で戦時中大いに活躍終戦

人物登場

後考えるところがあつて局長代理を振り捨て、村役場に奉職、再出発を

はかる、産業税務、民生(教育)各係を歴任し、昭和二十八年十一月収入役に選任され今日に至る、四期目。

かっての「戦前派の面影が」現在も躍如としてあり仕事の上で理に叶わないことは毫もゆるさない適任の金庫番である。

一面思案に余つて相談にゆくと何をおいても親身に助言し指導して貰われる人情家でもある近時とみに薄くなつた髪の毛をものともせず若手に劣らないファイトをもやしている。

教育委員会より

新入学児をおもちの皆さんへ

昭和四十一年四月一日に小学校へ入学する子供さんをもつてている家庭で、昭和四十一年十二月一日現在までに住民登録をしていない場合

昭和三十五年四月一日までの間に出生した子供さんが入学します。

第十七回 人権週間

十二月十五日までに教育委員会へ届出して下さい。

昭和四十年度中に鹿部村へ転入された家庭。出稼ぎのため子供さんをつれて転出し、また転入された家庭。

昭和四十年度中に鹿部村へ転入された家庭。出稼ぎのため子供さんをつれて転出し、また転入された家庭。

親戚あるいは、他家の子供さんを引き取つて入学させようとする家庭。

昭和三十四年四月二日から、

過去十六回の「人権週間」行事等を通じて、国民の人権意識は次第に高まってきたとはいえ、人権侵害の事例は、依然として跡をたたず、全国人権擁護委員が取り扱った人権侵犯事件は、毎年六千ないし八千件を数えています。

人権が侵害されるというようなことを絶滅するために、全国各地で人権デーの集い、講演会、座談会等を開催するのをはじめとし、特設相談による巡回人権相談所の開設、報道機関の取材、その他の人権意識を高揚するにふさわしい行事を数多く行なっています。

このように「人権週間」はこれを機会として、人々が世界人権宣言や憲法の趣旨についての理解を深め、お互いに人権を尊重しあつて、より住みよく、民主的な社会を創り出すことに努めるよう広く呼びかけるものであります。

この人権宣言は、「世界のすべての国民と国家とが達成しなければならない共通の基準」であり、人間が人間として生活するためには、何のできない基本的権利、自由とは何のできるかを示し、世界的な立場から人間のこれらの権利、自由を保障しようとしたものであります。

なお人権擁護委員立部誠一さんにお訪ね下さい。法務省広報連絡室 法務省人権擁護局

納稅貯蓄組合

貯蓄組合
に加入しましょう

私達は諸法律の保護の下、然も明るい環境の中で気持ちよい日常生活をしたい。ためには、いろいろ活動をしていくためには、いろいろな「権利」を持つており、その「権利」を国や地方公共団体では保証しなければならないことにな

てて納めるようなこともあると思
いますが、定められた期限内に几
帳面に納税するにはどんな方法が
最も理想的であるかを考えること
も納税者の「義務」の一部である
と思われるであります。

組合に入つて納税預金を毎月続け
ていくうちに、納税の外にもよい
結果が現われてきます。それは個
人の経済生活に計画性がでてくる
とか、又知らず知らずのうちに資
本の蓄積も出来ることにもなりま
す。

年から年中税金に追いかけられる
のではなく、税金を追いかけなが
らきちんと、完納できる納税貯蓄
組合を通じての納税方法が広く行
なわせたらなら、私達の日常生活
はもつと／＼明るいものになり企
業経営、経済生活もますます健全
になると思います。

々 税金は納税貯蓄で完納しましよ

◎税金はどうしたららくに納められるでしょうか

●税金はどんな方法で納めているで
　一口に「義務」と言つてもその範
　囲は広いのであります。が「納税」
　という「義務」は確実に履行する
　ことによつて、明るい環境と住み
　よい郷土をつくることとのできる
　最も手近かなものであります。

さて税金はどうしたららくに納め
られるか?をしんげんに考えた人
達は、一年間の税金を計画的に予
定して払うことを考えました。そ
して日掛とか、月掛けとか、の方法
であらかじめ積み立てておいて納
税するのが一番らくな方法である

皆さんの家では毎年道村民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税などの税金を納めているのですが、お勧めの場合は道村民税とか所得税は毎月給料から差引きかれていて、比較的気易く納められます。が、その他の税金はどのように方法で納めているのでしょうか。ちょっととの気持ちのゆるみで納付が遅れたり、滞納する気持ちが少しもなくてもつい忘れてしまいます。

◎納税貯蓄組合に加入しているため組合を結成して割合らくにしかも知らず知らずのうちに完納していくのであります。納期も来ないのに、税金のために貯金をしておくことは無駄のように考えられますが、その反面常日頃貯蓄をしておかないために納期になつて一度にまとまつた金を出すこととなり大変困難なこととなるのであります。

卷之三

なお受付締切は四十二年一月十日です。

各納稅貯蓄組合役員名簿

昭和40年6月30日現在

組合名 大岩漁業組 猶部漁業納稅組 吳浜漁業納稅組 本別漁業納稅組 本別中央納稅組 本別浜中漁業納稅組 本別東部漁業納稅組 出來潤漁業納稅組 商業納稅販賣組 合 會

組合長 千葉光夫 山科辰次 松川義雄 村田直吉 吉田勝雄 佐藤武次 中村直太郎 山口勝幸 葛西武夫
副組合長 高橋孝雄 山上健太郎 野田重四郎 小笠原勇二郎 浦藤吉 中谷次作
副会長 葛西武夫
副会長 松川義雄
理 事 工藤繁太郎 築地留次郎 桜田武雄 高橋幸作 米本行雄 中村林八 横山周一 野口政治
飯田長一郎 天満勝雄 大清水元吉 若山房太郎 佐藤吉雄 政坂美智雄 長幡武雄
渡部良次 飯田常次郎 中野徳次郎 釜沢定四郎 工藤福松 大沢喜代治
古村勝太郎
長根山吉雄

監事 盛田力藏 佐藏佑二 松川政太郎 佐藤弘工 藤敏雄 野田繁春 松本和夫 成田敏男 川村太一
佐藤甚之助 伊達熊夫 松本勇作 野田龍太郎 草野豊次郎

生金緒間郵便局に毎月百円以上集金する定期貯金には、要定期貯金にて、後で毎月百円以上引き立てる定期貯金にあります。普通貯金は毎月百円以上引き立てる定期貯金です。元金利半額で立てる定期貯金です。

年賀郵便及び年末贈答用小包は早めにお出し下さい。年賀郵便是、毎年六%ぐらいずつ引受け達物数がふえており、鹿部局の場合の引受けが三万七千五百通、配達が四万五千八百通となつておりますが、今までの統計から考えますと、今年は昨年より少しふえるものと予想されます。年賀郵便の特別取扱い期間は、十二月十五日から十二月二十八日までとなつておりますが、仙台より東南の方東京・大阪方面へ出される郵便は十二月二十日頃までに出されないで、翌年一月元旦には配達にかかります。又今年は全せき組が年末斗争のために、郵便時間外労働組を拒否して争うたる所以で、郵便局は差し止めました。又五月末に小包を贈答用としてお出し下さいとのことで、年賀郵便は出来が来るにかかります。又月末までに小包を贈答用としてお出し下さいとのことで、年賀郵便は出来が来るにかかります。又月末までに小包を贈答用としてお出し下さいとのことで、年賀郵便は出来が来るにかかります。又月末までに小包を贈答用としてお出し下さいとのことで、年賀郵便は出来が来るにかかります。又月末までに小包を贈答用としてお出し下さいとのことで、年賀郵便は出来が来るにかかります。

郵便局より皆様へ



青少年問題のあれこれ

第一〇条 第二は一律未満二十才者喫煙禁止法

○ 5、未成年者は、法律によつて、酒類・たばこをのむことが禁じられてゐることをよく知らせ、順法精神のかん養をはかること。
　なお飲酒・喫煙の常習および悪質なものは、本人の将来を考慮して、関係機関に、ただちにお知らせ下さい。以上

私の生活観

- 1、応募原稿四〇〇字詰原稿用紙です。
- 2、十枚以内にまとめる。
応募資格、道内居住者、原稿には必ず住所、氏名（ふりがな）を付すること）職業、年令、家族一覧表（年令職業など）を付して下さい。
- 3、応募先、札幌市北三条西六丁目
（北区、七番通ある北区役所北側）

3、鹿部村将来の構造について
二、家庭内の人間関係について
1、家族の変遷について
2、現代家族の意義と構成
3、家庭内における人間関係のあり方

渡島地方教育長 横沢主事

三、中学校高等学校生徒の導き方について
1、子どもの生理的心理的な変動について

本別漁港

本別漁港設置促進期成会発会する

漁港の出来るのを待つ本別地区の漁船



私 の 生 活 観

原 稿 募 集 要 領

生活は、私たちの父祖から私たちの時代へ、そしてまた子供達の世代へと悠久の色をたもえて流れている「人間の河」であります。その流れのなかで私達には色々な生き方があります。特に経済的な生活の面について、最近の傾向をみてみると、一部の人々ではあるかも知れませんが、とかく生活を短期的な視点に立って考えて處理しようとする傾向が強いのではないかでしょうか。

たとえば、日先の生活、その時の生活をじょうずにエンジン

4、締切期日、昭和四十年十二月三十一日、(当日消印有効)
5、賞金、特選、一編、一万円
6、佳作、三編、二千円
7、入選、二編、五千円
8、審査、北海道貯蓄推進委員会の委嘱する審査員。
9、その他、入賞作品は主催者において利用させていただきます。
主催、北海道・北海道貯蓄推進委員会
後援、北海道教育委員会・北海道新生活運動協会・北海道消費者協会

のさ氏村方会侵入が漁港を侵したある港に置かれて船の運航を止められた。この設置を望む声が大きくなり、議長はこれを促進した。期荒会太郎が設置促進のため、成木議長と玉長会長が会場で漁獲の多さを競うた。この次の日、川副は期荒会長となり、村会長が選出された。

家庭教育學級終了

しようか。しかし、あなたも遠からず老後がやってくることを忘れてはなりません。戦前にくらべて今日では日本人の平均寿命がおそらく伸び、男子六十七才、女子七十二才ということで戦前の「人生わずか五十年」と云われたのに比較しますと、隔世の感を深めます。

この様な意味から北海道貯蓄推進委員会は広く一般から「私の生観」と題して道民各層の生活に

九月から三ヶ月にわたつて行っていた家庭教育学級は、関係当直講師陣学級生の協力と努力により十一月二十九日をもつて、充分な効果を収めて終了することになりましたが、更に大衆の要望をとり入れて、開講したい所存であるから、大いに建設的な意見の提出を頼んでいる。ちなみに、今年度の学習内容は次の通りである。

一、村勢の現状と将来への構想
二、沿岸漁業の現状とその開発について、



料理講習を受ける家庭学級生

卷之三

卷之三

生活を短期的な視点に立って考へて、
処理しようとする傾向が強いので
はないでしょうか。たとえば、日先の生活、その時
その時の生活をじようすにエンジ
ヨイすることが近代的であり最も近
現代の生活態度としてふさわしい
ものとして理解されてはいないでし
る。

主催 北海道・北海道財務審査会
後援 員会
新生活運動協会・北海道
消費者協会

五、家庭教養 題点について 1、家庭教養 2、家庭教養 3、性 4、家庭教養 5、性 教育鹿児島

育における問題
いて
育学級の意義
育学級の必要
八、村内産業施設の見学
・養鶏場・ミンク飼育場
・養鰻場
失業保険金を受給される皆さんへ

失業保険金を受給せ
れる皆さんへ

この様な意味から北海道貯蓄推進委員会は広く一般から「私の生活観」と題して道民各層の生活に

一、村勢の現状と将来への構想
1、沿岸漁業の現状とその開発について、

2、栄養料理の実習

2、事業所などの間違いにより事実と相違している場合は、事実

北のさん一家

工藤恒美



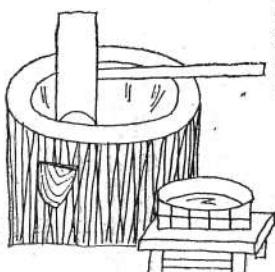
短角牛売れ

漁業家の副業として奨励し、銅育されていった短角牛の入札販売をする十月二十三日に行なったところ、購入希望者が名古屋・岩手・青森・帯広の各地から集まり、売りに出された四十二頭（内乳牛三頭）のセリが始まり、最高十九万八千円で一頭も残らず売れました。

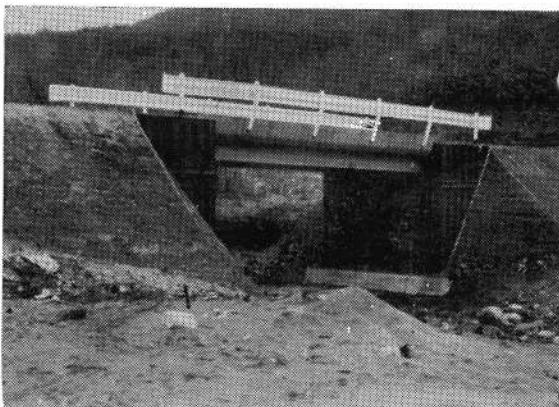
通称シャツコイ川附近の林道工事を進めておりましたが、先日四十年度分（距離一キロメートル・巾三・六メートル）の完工をみました。冷水川には永久橋がかけられ、この完成によって沿道の造林搬出が、城部沢林道（数年前完成）と共にますます活用されるものと思われます。

村道鹿部宮浜海岸線簡易舗装工事第一次計画竣工

易かねて計画中の林道海岸線の簡易橋附工事は、十一月廿五日、米内閣事務官と契約。十月七日竣工しました。



完工なつた冷水川林道と永久橋



季節の食物

材料	(3~4人分)
酢	大根
砂	根 300g
塩	1 塩 1大さじ
きゅうり	にんじん 50g
鮭	小さじ 2/3g
糖	2 切
……	本
大サジ 2/3	2 大サジ 4/5

本式の「なます」は、魚ばかりを作つて盛りつけるのですが、時の青物・大根・にんじん・うどの類をきざんで、「なます」を作つた魚にませたものを「かてなます」といい、魚の全々まじらないものを「精進なます」といいます。

「かてなます」の一例として、塩鮭を用いたものを紹介してみます。

「せち」は折目節目、つまりものの区切りのことで、一年三百六十日にはいくつかの折目の日がありますが、一番大きな折目は、一年の境の日であります。

だからこの日を特別重大な日として神祭りをし、集まつて大いに飲んだり食べたりして一年の無事を祝い、新しい年もまた健康で無事仕事が出来ることをねがう習慣が古くから行なわれてきました。この日の食物「節料理」がなまつて「おせち」といわれています。

◎ おせち料理

作り方

① 大根は、せん切り、にんじんは梅型、きゅうりはしんを円筒に抜いて小口切りにします。

② 塩鮭は焼いて湯をくぐらせ、塩抜きます。

③ 大根・にんじんの塩がなじんたら、酢洗いして軽く絞ります。

④ ボールにきゅうり以外の材料を混ぜ、間に砂糖をふり、だんに重ねて上から軽く押しをします。

⑤ 塩鮭は焼いて湯をくぐらせ、味がしみたら皿に盛り、きゅうりを酢洗いして添えます。

白いんげん	2カップ
砂糖	400g

作り方

白いんげん	2カップ
砂糖	600g

材料 (5人分)

- ① いんげんは良い豆を選び、さくへいに水洗いし、よくふやかし、途中で水を二三回かえて、柔かく煮ます。
- ② くりは鬼皮・しぶ皮をむき、やわらかく煮、砂糖四百グラムを加え更にすきとおるまでよく煮ます。
- ③ くりの煮汁を①に加え、残りの砂糖も加えて、いんげんをつぶしかげんに煮つめます。木べらでよくまぜ、こがさないよう気をつけましょう、よく煮つめたら、くりを加え、水とぎして食紅を入れます。

昭和四十一年度 成人式要項

例年はその年に満二十才になる者を対象に一月十五日に成人式を行ってきましたが、昭和四十一年より成人に達した者を対象として実施することに統一されたことにあります。昭和四十一年度は昭和二十一年一月一日から昭和二十一年一月十五日までに生れた者が対象となります。

渡島地区公民館連絡協議会 関係職員 研修会の開催

渡島管内各町村の関係者十六名が参集し、胆振地方教育局社会教育主事白崎久彦氏を講師として。
 ○ 公民館活動の発展の歴史を顧みこれから公民館活動をどう進めたらよいかについて研修し、更に
 ○ 活動できる公民館を設立するには、どうしたらよいか。
 ○ 公民館運営上どのようなことについて配慮しなければならないかなどの討議が重ねられ、未

設置町村における設立の見通しについて話し合い、十九日正午散解しました。

産業開発青年隊員募集案内

産業開発青年隊は昭和二十八年度に発足し、今日までに六千七百余名の技術修得者を国内及び外国の産業界に就職派遣しています。

この開発青年隊の主旨は「豊かな人間性の涵養と実技修得に重点をおき、産業開発に技術者として大いに活躍してもらうことを目的としています」。

一カ年の訓練期間を修了するとその修得した技術に応じて各産業界へ派遣します。

組織は（北海道開発局）・（地方隊）・（幹部隊・中央隊）・（北海道開発局・地方隊）などにわかれ、指導する技術は、建設機械一般・土木機械材料・自動車一般・空中写真測量・電気・一般など二十数種目あり、入隊者の希望の種目について技術指導を行ないます。

募集期間・募集内容・応募資格は次の通りです。
 応募希望者はくわしい内容を知りたい方は役場内総務課へお問い合わせください。

一、募集期間 昭和四十一年二月二十八日まで

二、募集内容 幹部隊 四十名予定 中央隊

おしらせ 野犬掃とう実施

ご承知のように畜犬は必ずけい留しておかなければなりません。万一放し飼いをした場合は次のように罰せられます。

一、措置命令に従わなかつた者は一万円以下の罰金、拘留又は科

役場執務時間変更 役場の執務時間が次のように変ります。

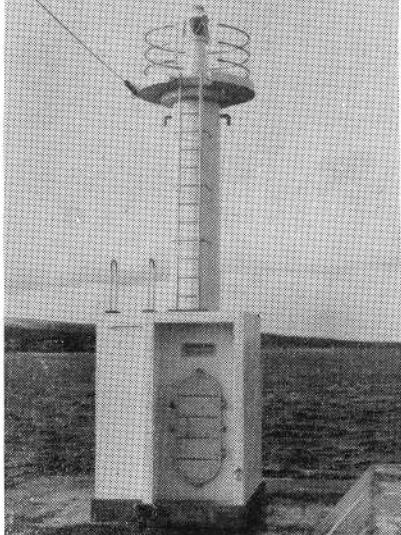
○ 執務時間 午前九時から午後五時まで

△ 年末年始の一般事務休務について

毎年、実施しております年末年始の一般事務の休務は次のとおりです。

十二月二十八日仕事納め 一月四日

十二月二十九日仕事始め 一月二十九日午前九時までの一週間が休務となりますのでお知らせいたします。



点滅発光信号をはじめた鹿部灯台

料に処する。
 十二月末日まで鹿部村畜犬取り締り及び野犬掃とう条例に基づき野犬掃とうを行ないます、畜犬であつてもけい留していないうちに野犬とみなして毒殺しますから飼育者は充分注意して下さい。